



オストメイトの公衆浴場での入浴についてご理解ください!



様々な病気や事故などにより、腹部に排泄のための「ストーマ（人工肛門・人工膀胱）」を造設した方を「オストメイト」といいます。

オストメイトは、ストーマにストーマ袋（排泄物を受け止めるための袋）などのストーマ装具を装着することによって、積極的に社会参加することができます。

衛生的に管理されたストーマ装具を適切に装着していれば、排便等が漏れることなく、お風呂も毎日入ることができ、衛生上問題はありません。

【ストーマ装具について】



【オストメイトマーク】



オストメイトのための
設備（オストメイト
対応トイレなど）ある
ことを表します。

しかし、オストメイトは、外見では分かりづらい内部障害であるため、社会的な理解が十分に進んでいない部分もあります。

オストメイトは、様々な場面において生活のしづらさを感じており、常に排泄に関する面で緊張と不安の中に置かれています。周囲のさり気ない気配りや温かいまなざしがあれば、その緊張と不安も解消されます。

私たちひとりひとりが障害についての正しい理解を深め、障害のある人もない人も分け合ってられることなく、安心して暮せる『ともに生きる社会かながわ』の実現に向けて、心をバリアフリーにしていくことが大切です。



神奈川県保健福祉局福祉部障害福祉課
電話：045-210-4709
FAX：045-201-2051
協力：日本オストミー協会神奈川支部

入浴施設におけるオストメイトへの対応に関するQ&A

Q1: オストメイトとは、どんな人のことですか？

病気などを治療するための手術において、腹部に排泄のためのストーマ（人工肛門・人工膀胱）を造設した人のことを言います。オストメイトは、身体障害者福祉法による障害等級に該当する場合、身体障害者手帳を取得できます。神奈川県内には、「膀胱・直腸機能障害」として、身体障害者手帳取得者は、約12,000人（平成27年3月末）います。オストメイトは、排泄物をためるストーマ袋（「パウチ」とも呼ばれる専用の袋）をストーマに装着しています。

Q2: オストメイトが装着するストーマ袋は、どういうものですか？

ストーマ（人工肛門・人工膀胱）から便や尿を受けとめるための袋で、防臭性がある積層プラスチックフィルム製の使い捨ての製品です。様々な形状のものが市販されています。



Q3: ストーマ袋は、お湯の熱に耐えられますか？

充分に耐えられる材質・構造です。

Q4: ストーマ袋を着けたまま入浴や外出は大丈夫ですか？

適切に装着していれば、入浴、運動、仕事や外出も大丈夫です。

Q5: 着替える時、体を洗う時、湯船につかる時、ストーマからストーマ袋がはずれてしまう心配はありますか？

日常生活において、ストーマ袋の交換日数を守り、適切に取り扱っていれば、はずれる事はありません。各自が工夫して補強するように指導を受けています。

Q6: ストーマ袋から、臭い等はもれませんか？

ストーマ袋は、肌に粘着剤で貼り付けますので密閉状態になり、臭いや排泄物等が漏れないようになっています。また、臭いを消すためにストーマ袋内は防臭加工がされています。

Q7: 入浴時に排便などがあった場合は、どうしますか？

入浴時に排便などがあってもストーマ袋に溜まるので問題無く、溜まった排便物等は入浴後、トイレに流します。

Q8: ストーマ袋は、どこで交換しますか？

必ずトイレで行います。浴室や脱衣場では行いません。

Q9: 受け入れる施設側に、注意する点はありますか？

優しく見守っていてください。

Q10: 他の利用者からの苦情に対しては、どのようにすれば良いですか？

その苦情がオストメイトによる故意や過失によるものかどうかを確認してください。根拠のない苦情であれば、正しい理解を求めてください。

Q11: 施設にオストメイト専用のトイレがありませんが、どうしたら良いですか？

オストメイト対応のトイレは、必須の設備ではありません。専用トイレがあればオストメイトの排泄時等に大変便利な設備ですが、洋式トイレでも十分です。

Q12: オストメイトの入浴を禁止する根拠はありますか？

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会でも、オストメイトの公衆浴場入浴について報告されており、入浴を禁止する根拠はありません。

（作成）日本オストミー協会神奈川支部